



令和元年度 市民と市長の意見交換会 ふれあいトーク・レポート

青島中学校区 令和2年2月7日(金)開催

ふれあいトークは、市長が市民の皆さまと地域の課題や市政について直接意見を交わし、課題解決に向けての方向性や具体的な方策を確認することで、地域と行政の相互理解を深めるとともに、市民目線での市政運営を進めることを目的に開催しています。

◆令和元年度のトークテーマ

トークテーマ ～子どもたちの未来のためにできること～

トークの柱 『私たちが思い描く青島・内海の未来予想図』

10年目を迎えた市長と市民の意見交換会「ふれあいトーク」。昨年度からはトークテーマを「子どもたちの未来のためにできること」とし、子どもたちの「教育」について各中学校区単位で意見交換を実施しています。

◆市長から情報提供 とことん住みやすく、力強く発展するまちづくり

●地域の現状等を共有

①宮崎市でも人口減少が進んでおり、今後さらに人口減少が加速する見込みです。

- ・宮崎市全体の人口推移 令和2年 402,632人 ⇒ 令和42年 291,719人 (27.5%減)
- ・青島地域自治区の人口推移 令和2年 3,675人 ⇒ 令和42年 2,017 (45.1%減)

②若い世代の転出超過が大きくなっています。そのため魅力的な雇用創出と地元で活躍できる人材育成に取り組んでいます。

- ・宮崎市の年齢別の転入転出数をみると、15～19歳、20～24歳で大幅な転出超過となっています。
- ・市ではそのような現状に歯止めをかけるべく、企業誘致による新たな雇用の創出や、中学生を対象として県内企業を紹介する体験型進学・就職イベントなどを実施しています。

③人口減少が進むことで、地域の課題がより複雑化、多様化しています

- ・人口減少のスピードや高齢化率、歴史・文化は地域によって異なるため、それぞれの地域の特性に合ったまちづくりが求められています。

④地域には様々な組織や団体、行政機能があります。それぞれ連携し、特性を生かしたまちづくりを行いましょう。

⑤地域活動への参加で、元気な地域コミュニティを次の世代につなげましょう。

- ・青島地域まちづくり推進委員会見守り隊、うみさちやまさちウオーキング大会、青色パトロール講習会等



▲ 青島中学校区の現状や課題、市が現在取り組んでいる施策などについて、市長が説明

◆ フリートーク

● トーク参加者からの意見

- ・キャリア教育として（地域で職場体験をしてもらい）、中学生に地域の課題を学んでもらうことができた。将来の地域の活性化につながると思う。
- ・「青色パトロール隊」といった地域の見守りボランティア活動を継続し、子どもたちや地域の人々が安全・安心で住みやすいまちにしたい。
- ・子どもたちのために何かできないかとPTAで学校にゲストティーチャーを招く活動の支援をしている。これからも中学生がこんなことをしたいといった時に力になれるようにしていきたい。
- ・便利さだけを追い求めず、今の歴史ある青島の街並みを残していきたい。
- ・全国初である中学校でのサーフィン部をもっと全国に発信していきたい。
- ・一部の地区では高速のインターネット回線がなく、WEB関連の仕事がしづらいため整備してほしい。また、青島に住みたいという人がいても住む場所がないという話も聞く。そのような状況だが、青島にしながら世界を相手に仕事ができるという姿を子どもたちに見せたい。



● 中学生からの意見

- ・（この日、立志式で将来の夢を語ったが、）宮崎に住みながら、世界に目を向け、宮崎・青島に貢献できるような働き方をしてみたい。
- ・職場体験でインタビューしたことをもとに学校で劇を行い、青島・内海で働くことのすばらしさを演じた。自分の将来を考える良い機会になった。
- ・地域の高齢者のために交通網の整備を行ってほしい。
- ・青島地域は観光には力を入れているけど、地域に住む人たちのための商業施設（スーパーなど）が少ないと感じる。
- ・ドローンを用いて青島のきれいな景観、街並みを撮影し、SNS等で全国に発信したい。



● 傍聴席からの意見

- ・青島・内海地区について子供たちと学んで感じたことは、地元愛が強いということ。自分たちの住むまちの今後について市内で一番考えていると思う。子どもの未来、ふるさとについて子どもたちと一緒に考えてより深く考えたい。
- ・監視カメラがいないまちが青島だと思う。便利さも大切だが、こういった昔ながらのよさを残したい。
- ・今日、出された意見をこの場だけに納めるのはもったいないと感じた。出された意見がどうしたら実現できるか地域や学校で話し合う場をつくるなど今日のふれあいトークが次につながると良い。

● 市長からの回答、感想

- ・皆さんからお話を聞いて、青島・内海地区にはさまざまな魅力があると感じた。
- ・職場体験を元に青島・内海の将来を思い描いたオリジナル劇は地域のことを考える上でもすばらしい機会と感じた。また、成人式で成人者数の何十倍も多く地域の方が出席していて、地域として若者のことを考え行動していると思う。
- ・地域の人の良さ、歴史、食べ物といった青島の魅力を子どもたちに伝えていってほしい。
- ・全国初である中学校のサーフィン部の今後の楽しみ。

～参加者アンケートより～

- ★『ふれあいトーク』を行なったことで、何か変化が起きたか成果を聞きたい。ここに集まっていない子供たちからの話を吸い上げるものも作ってもらったらいいいのでは。
- ★青島・内海地区の活性化を望むが、いい案が見つからない状況が見えた。観光客のための青島であり、地区住民の暮らしづらさが露わとなっている。（トークでもスーパーマーケット、コンビニ等々がなく不便との意見が出ていた。）

〈お問い合わせ〉

宮崎市 秘書課広報広聴室
TEL 21-1705
FAX 29-6547

